

## 和歌山下津港海岸（海南地区）藤白護岸（第3-B工区）築造工事について



みらい建設工業株式会社  
現場代理人 山田 敏久



本工事は、和歌山下津港海岸（海南地区）藤白護岸における津波対策として護岸の天端高を高くするため、構造物撤去工、本体工（鋼管杭）、本体工（ケーソン式）、基礎工、排水構造物、仮設工、雑工を行うものです。

施工箇所は、ENEOS 和歌山石油精製(株)海南工場敷地内であり、事前に安全講習を受講し、工場内での安全ルールを厳守しながら作業を行っています。また、毎月1回定例会議を開催し、お互いの情報を共有し問題点を確認しながら安全作業に努めています。

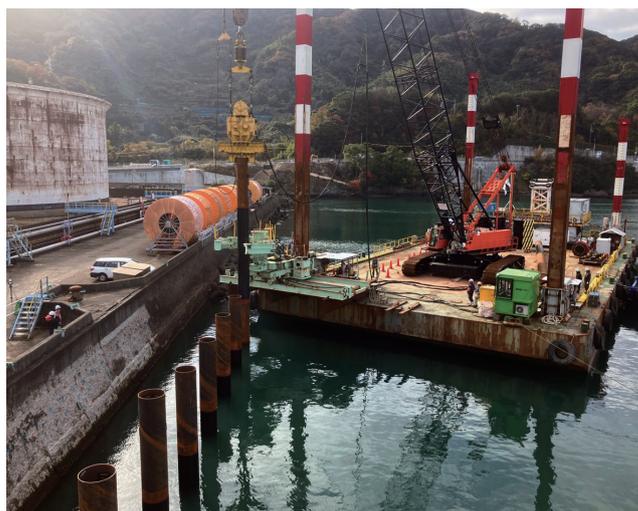
工事の施工においては、杭打設管理システムや、基礎捨石投入時「AR 施工支援システム」の新技術を活用して、生産性の向上と出来形精度の向上を目指しています。

現在、鋼管杭の打設及びケーソンの製作が終了し、基礎捨石の投入・均し作業を行っており、完了後ケーソンの据付

全社的なカーボンニュートラルの取組みとして、現場事務所のソーラーハウス化を実施し、低炭素社会を目指して少しずつですが努力しています。

作業に入っていきます。ケーソンは1函120tとかなり小型のケーソンではありますが、狭隘な場所への据付作業となることから、作業計画をしっかりと立案し、細心の準備を整えて向かいたいと考えています。

これまで発注者や関係者の皆様のおかげで、工事は順調に進捗していますが、これからは厳しい海象状況も予想されるので、最後まで安全作業に努め無事故無災害で竣工できるよう尽力していきます。



●和歌山下津港海岸（海南地区）藤白護岸（第3-B工区）築造工事—

 **みらい建設工業株式会社**

執行役員支店長 吉川 知行

大阪支店／大阪府大阪市北区大淀南一丁目4番15号  
☎ 06-6453-6931